

銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株] 10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新: 12時12分
株式会社フィスコ

ネット関連案件の人気は不変

投資スタンスと初値メド	
ブックビルディング参加	Aggressive
初値投資	Passive+
初値メド	4500 円 ~ 5400 円

市場の注目度	
想定仮条件レンジ	2400 円 ~ 2700 円
予想 PER	16.9 倍 ~ 19.0 倍
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後 1 年を想定	3200 円 ~ 6300 円
予想 PER	22.6 倍 ~ 44.4 倍

印は 5 段階評価

日程	
仮条件提示	9月28日
ブックビルディング期間	10月2日 ~ 10月9日
公開価格決定	10月10日
申込期間	10月12日 ~ 10月17日
払込日	10月18日
上場日	10月19日

類似会社 3 社			
平均 PER	20.7 倍		2,935 円
アイレップ<2132>	18.0 倍(連)		2,552 円
ネットイヤー<3622>	25.7 倍(連)		3,644 円
アイスタイル<3660>	18.3 倍(連)		2,595 円

(PER は 9 月 27 日前引けの会社側予想ベース)

ソーシャルメディアマーケティング事業や、女性のためのライフスタイル支援メディア事業などを展開する。

人気の高まりやすいネット関連の IPO、マザーズへの上場、公開規模が小粒、と初値が大きく飛びやすい条件が揃った案件として初値人気が高まりそうだ。10 月は 4 社の IPO が予定されているが、ネット関連のマザーズ案件は同社のみであるため、相対的に注目度が高まることも予想される。

直近でマザーズへ上場し、ネット関連であった案件の初値形成を見ると、エイチーム<3662>やモブキャスト<3664>、エニグモ<3665>などが揃って公開価格の 2 倍超の初値となった。同社についてはソーシャルメディアマーケティング事業のほか、美容クリニックのポータルサイトの運営なども展開していることを考慮すると、SNS 関連として人気が高まりやすいだろう。

なお、公開規模は 8 億円前後となる見通し。10 月後半は IPO の日程がやや重なるものの、10 億円に満たない案件であれば荷もたれ感は意識されないだろう。これらを考慮し、公開価格を 2550 円として、初値メドは 4500 円 ~ 5400 円、ブックビルディングへの参加スタンスを「Aggressive」、初値投資スタンスを「Passive+」とする。

銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新：12時12分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2009/3	341	-	16	-	16	-
2010/3	461	35.2%	46	187.5%	45	181.3%
2011/3	728	57.9%	170	269.6%	109	142.2%
2012/3	1,195	64.1%	279	64.1%	155	42.2%
2013/3 予	1,740	45.6%	391	40.1%	235	51.6%
2012/6 1Q	398	-	113	-	71	-
予想 EPS / 配当		単独: 141.78 円 / -円				
予想 EPS は上場時発行済株式数で試算						

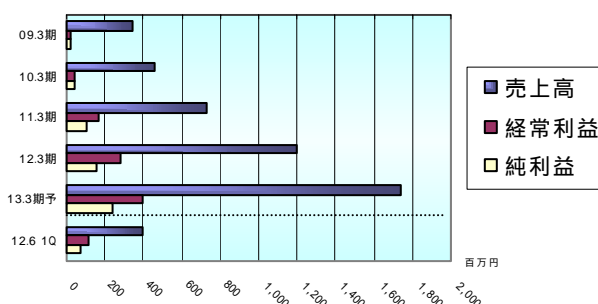
業績コメント

13年3月期売上高は前期比45.6%増の17.4億円、経常利益は同40.1%増の3.9億円と大幅な増収増益見通しとなっている。

なお、第1四半期期末時点における売上高は3.9億円で通期計画に対する進捗率は約23%、経常利益は1.1億円で同29%となっている。

足元では、ソーシャルメディアマーケティング事業の規模拡大やメディア事業展開による新たな収益源の構築に取り組んでいる。また、大手顧客企業を中心とした新規開拓やリピート率の向上といった営業戦略の強化と、社内システムの整備による人的負荷削減努力により、収益率の向上を図っている。新規事業の取り組みとしては、ソーシャルメディアマーケティング事業と親和性が高く、今後伸張が見込まれる市場である美容医療のポータルサイト「キレナビ」を立ち上げ、新たな収益源へと企図している。

業績動向



銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新: 12時12分
株式会社フィスコ

基本概要

所在地	東京都渋谷区東三丁目
代表者名(生年月日)	経沢 香保子 (戸籍名:岡本 香保子)(昭和48年4月23日生)
設立	平成12年4月19日
資本金	1億9600万円(平成24年6月15日現在)
従業員数	69人(平成24年8月31日現在)
発行済株式数(上場時)	1,657,500株(予定)
公開株式数	公募270,000株 売出-株 (オーバーアロットメントによる売出40,500株)
想定公開規模	7億4520万円~8億3835万円(OA含む)
事業内容	ソーシャルメディアマーケティング事業、女性のためのライフスタイル支援メディア事業

売上高構成比率 (12.3期実績)

品目	金額	比率
ソーシャルメディアマーケティング事業	1,189 百万円	99.5 %
メディア事業	6 百万円	0.5 %
合計	1,195 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	大和証券	未定	未定
幹事証券	みずほ証券	未定	未定
幹事証券	マネックス証券	未定	未定
幹事証券	SBI証券	未定	未定
幹事証券	いちよし証券	未定	未定



新規公開株レポート

銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新: 12時12分
株式会社フィスコ

大株主上位10位			
順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	経沢 香保子(戸籍名:岡本 香保子)	502,500 株	29.46 %
2	岡本 伊久男	343,800 株	20.16 %
3	(株)サイバーエージェント	227,100 株	13.32 %
4	RIP2号R&D投資組合	75,000 株	4.40 %
5	松本 洋介	72,000 株	4.22 %
6	高村 彰典	50,100 株	2.94 %
7	郭 翔愛	24,000 株	1.40 %
8	大西 香織	18,300 株	1.07 %
9	黒川 涼子(戸籍名:佐々井 涼子)	18,000 株	1.05 %
10	(株)スーパーソフトウェア	15,000 株	0.88 %
合計		1,345,800 株	78.90 %

その他情報		
手取金の使途	既存事業の拡大にかかる人材関連費、広告宣伝費等の運転資金、社内基幹システム及び各事業システムの拡充開発等の設備資金に充当予定。	
関係会社	なし	
VC売却可能分(推定)	なし(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	平成22年10月29日
	割当先	経沢香保子(戸籍名:岡本香保子)、高村彰典
	発行価格	333円(分割考慮後)

銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新：12時12分
株式会社フィスコ

銘柄紹介

同社は、「女性」と「働く」をHAPPYに」をビジョンとして創業された。流行に敏感な女性を自社会員とし、事業を展開。ブログ、ミニブログ、SNS等のソーシャルメディア(ユーザーが情報を双方向で発信し、形成していくメディア)の隆盛に対応し、女性グループ(womedia 会員)を生かしつつ、ソーシャルメディアを活用したマーケティング及びプロモーションを提供するソーシャルメディアマーケティング事業を主に展開する。また、美容クリニックのポータルサイト「キレナビ」を運営するメディア事業を行っている。

ソーシャルメディアマーケティング事業においては、ソーシャルメディアを積極的に利用しているOL・経営者などの女性及び自社サービス「Amaze(アメイズ)」の会員を自社会員とし、「womedia 会員」と称している。womedia 会員の登録数は62,694名(12年8月末時点) そのうちアクティブ会員数(11年4月以降登録データを更新した会員)は46,780名という。同社はこれらのwomedia 会員に対して顧客企業の新商品・サービス等の体験機会を提供することで、ソーシャルメディア等での情報発信・拡散の支援等のマーケティングサービスを提供している。

同社の強みは、一般的に消費における決定権の大半を握っていると言われる女性向けのマーケティングサービスを創業時より提供し続けていることと、現在もwomedia 会員の運営、管理を行うことで、特に女性向けマーケティングサービスのノウハウを蓄積し続けている点にある。また、自社会員であるwomedia を通じて、「Web メディア」及び「マスメディア」をワンストップで連動させることで、競合他社や大手代理店との差別化を図る。

ソーシャルメディアがもつ、消費者も発信できるコミュニケーションの双方向性や、利用者同士による相互の情報共有・情報拡散等の特性を活かし、マスコミ4媒体(テレビ、新聞、雑誌、ラジオ)に比べて低コストで信頼性の高い情報として、メディアや消費者へ情報を拡散させることができ、上記顧客企業の需要に対応できるとしている。

メディア事業では、「女性にとって美しくなることは人生の価値を向上させるだけでなく周囲に癒しや華やぎを与え社会との架け橋となり得るものである」というコンセプトのもと、PCサイト、モバイルサイト、スマートフォンサイトにおいて「キレナビ」の運営を行う。

「キレナビ」は、美容皮膚科・審美歯科などの保険適用外の美容・医療分野に絞り、クリニックとユーザーをマッチングさせる美容クリニックのポータルサイトで、主に女性会員から成り立つ。会員であるインターネットユーザーは、クリニックのレビュー検索、価格・メニューの比較や施術クーポンの購入が可能である。収益構造は、会員がサイトを通じて各掲載クリニックが提供する施術クーポンを購入した際の手数料収入、掲載クリニックからの新規掲載時の初期費用と年間システム利用料である。



銘柄紹介

トレンダーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場2012年9月27日(木)
更新: 12時12分
株式会社フィスコ

投資のポイント

人気の高まりやすいネット関連のIPO、マザーズへの上場、公開規模が小粒と初値が大きく飛びやすい条件が揃った案件として初値人気が高まりそうだ。10月は4社のIPOが予定されているが、ネット関連のマザーズ案件は同社のみであるため、相対的に注目度が高まることも予想される。

直近でマザーズへ上場し、ネット関連であった案件の初値形成を見ると、エイチーム<3662>やモブキャスト<3664>、エニグモ<3665>などが揃って公開価格の2倍超の初値となった。同社についてはソーシャルメディアマーケティング事業のほか、美容クリニックのポータルサイトの運営なども展開していることを考慮すると、SNS関連として人気が高まりやすいだろう。

また、同社の経沢社長は、女性のベンチャー起業家として知名度が高いことも支援材料となる可能性がありそうだ。経沢社長は元リクルート出身で、その後は楽天<4755>を経て、同社を設立している。ちなみに、第3位株主にはサイバーエージェント<4751>が名を連ねており、安心感につながることも予想される。

なお、公開規模は8億円前後となる見通し。10月後半はIPOの日程がやや重なるものの、10億円に満たない案件であれば荷もたれ感は意識されないだろう。これらを考慮し、公開価格を2550円として、初値メドは4500円~5400円、ブックビルディングへの参加スタンスを「Aggressive」、初値投資スタンスを「Passive+」とする。



銘柄紹介

トレンドーズ [6069・100 株]
10月19日 東証マザーズ上場

2012年9月27日(木)
更新：12時12分
株式会社フィスコ

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20～50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0～20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

(重要事項 株式会社フィスコ)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪証券取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値および商標は、株式会社大阪証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容および情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものでもありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大することを保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。